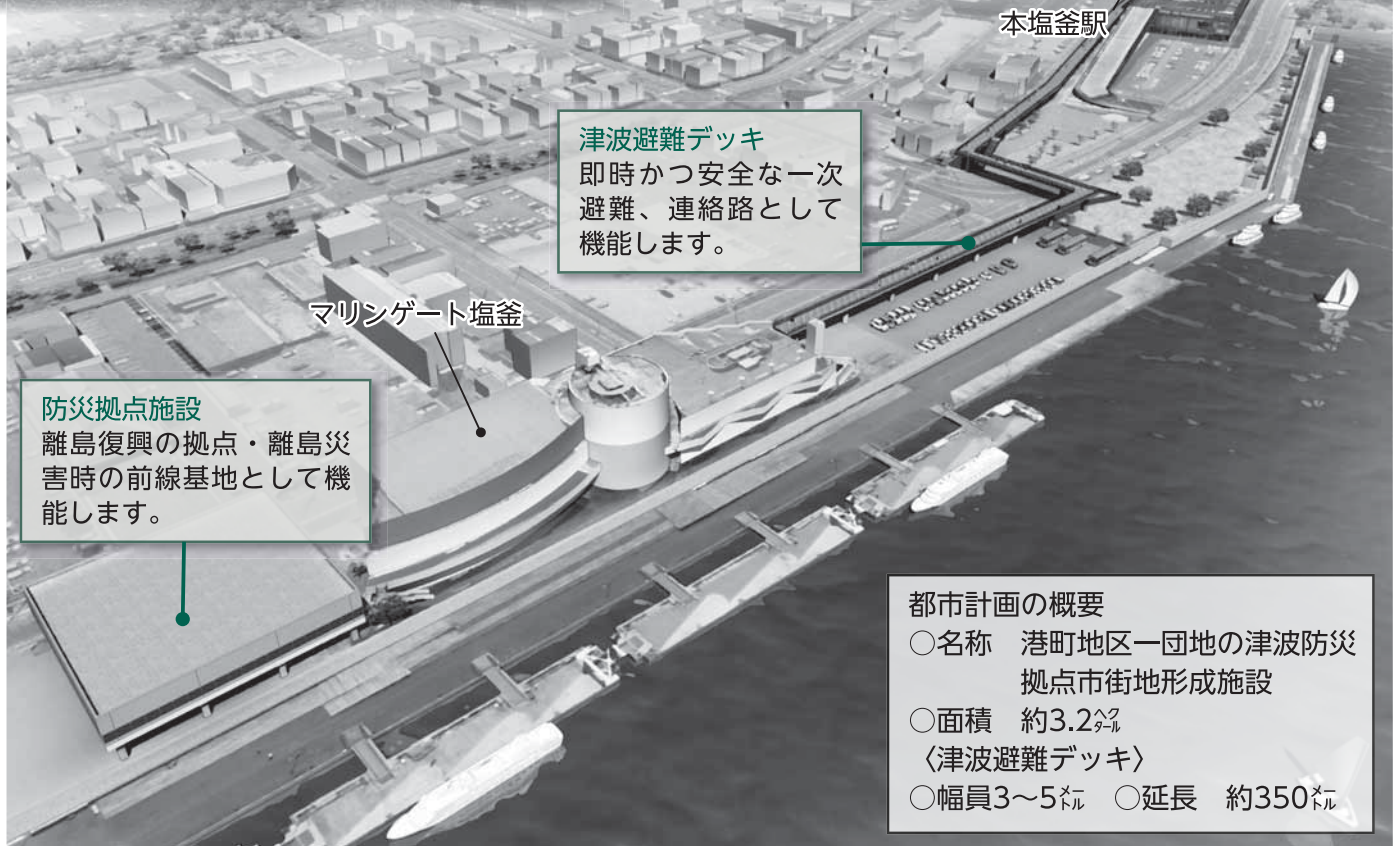


港町地区津波復興拠点整備事業

# 津波避難デッキと防災拠点施設の設置を計画しています

避難デッキのイメージ



**津波避難デッキ**  
即時かつ安全な一次避難、連絡路として機能します。

**防災拠点施設**  
離島復興の拠点・離島災害時の前線基地として機能します。

- 都市計画の概要**
- 名称 港町地区一団地の津波防災拠点市街地形成施設
  - 面積 約3.2㏊  
〈津波避難デッキ〉
  - 幅員3~5㏎ ○延長 約350㏎

## 港町一丁目地区

### 津波避難デッキと防災拠点施設の整備を行い、津波発生時に備え、地域の防災力を強化します

港町一丁目地区では付近に適切な高台がなく、高架線との関係上、かさ上げによる津波対策が困難なことから、津波避難デッキを整備することにより、観光客や車両からの避難者を安全に一次避難させます。

マリングート塩釜は災害発生時でも浦戸諸島への交通拠点として、また防災救援ターミナルとして重要な役割を担っています。また、隣接して設置する防災拠点施設は、平常時は地域活力や交流の拠点として、災害時は浦戸地区の災害対策の前線基地として情報や物資の拠点機能を果たします。これらの施設と周辺商業施設などを避難デッキにより結び、災害時の拠点施設として連携を強化します。

今回、復興交付金事業費の追加配分を受け、平成26年度の工事着手をめざして都市計画手続きを進めています。

**問** 復興推進課都市基盤復興係 ☎364-1111 (内346)

## 災害公営住宅の建設工事が進んでいます



←伊保石地区  
土地の区画道路が整備され、電柱が立ちました。間もなく建築工事に入ります。

錦町地区→  
住宅に接続する道路拡幅工事と造成工事を行っています。



